日本口腔顔面痛学会 News Letter

【特集号】研修施設紹介②　　（2021 年 2 月 15 日発行）

日本口腔顔面痛学会理事長　松香　芳三

広報委員会委員長　井川　雅子

東京歯科大学水道橋病院　ペインクリニック科・口腔顔面痛みセンター

研修施設責任者　福田　謙一

当外来は，通常の歯科診療では診断や治療が困難な口腔顔面領域の特殊な痛み（原因不明の歯痛や顔面痛，難治な抜髄後痛及び抜歯後痛，咀嚼筋痛，顎関節痛，舌痛，口腔粘膜痛，帯状疱疹後神経痛，三叉神経痛）の他，感覚神経障害，運動神経麻痺などを対象にした施設である．

最近 3 年間のペインクリニック科における痛みを主訴とした
初診患者数は，536 名（2018 年），604 名（2019 年），441 名（2020 年）で，
延べ総症例は，6545 症例（2018 年），7828 症例（2019 年），6184 症例（2020 年）である．

院外の診療施設からの紹介が最も多く 63.9%，院内紹介が 23.2%，インターネット等その他が 12.9%である．
院外紹介は、歯科が 98.1%で他は一般医科からの紹介である．
院内紹介は，口腔外科，保存科，補綴科，矯正科の順に多い．

・口腔外科からは，難治性の筋膜痛や舌痛，および神経障害性疼痛が多い．
・保存科からは，ほとんどの症例が長期に及んでいる難治性の根管治療後痛である．
・補綴科と矯正科からは，ほとんどが長期に及んでいる心理社会的因子を含む難治性の筋膜痛である．

主訴で患者を分類すると，顔面痛（30.7%），抜髄後痛を含む歯痛（30.1%），歯科治療後の感覚神経障害（18.5%），舌痛（6.3%），抜歯後痛（5.3%），口腔粘膜痛（2.2%），顎関節痛（1.7%），運動神経の麻痺や痙攣（1.1%），歯原性疼痛その他の訴え（4.1%）である．主訴に多い顔面痛と歯痛のほとんどが筋膜痛由来か神経障害性疼痛である．

治療方法は，星状神経節ブロックなど各種神経ブロック（年間約 2500 件），トリガーポイント注射，近赤外線照射やマイオモニターなどの理学療法，点滴治療，経口薬物療法，オーラルアプライアンス療法が多い．当科で最も特徴的なのはアデノシン三リン酸の持続静注で，効果的な場合遠方からも多くの患者が来院している．

手前：重度の筋膜痛の患者に対して，側頭筋と咬筋へのトリガーポイント注射止血中で，リドカインとマグネシウムの点滴治療を開始している．
中央：咬筋の筋膜痛に対するマイオモニターと近赤外線照射を行っている．
奥：神経障害性疼痛と咀嚼筋の筋膜痛が併発している慢性疼痛の患者に対して，アデノシン三リン酸持続静脈投与をしつつ，オーラルアプライアンスの調整を行なっている．

また、脳外科医の島本先生（1 ヶ月に 1 回），精神科医の宮地先生（当院内科非常勤：1 ヶ月に 2 回），さらに神経 MRI の解析に北海道医療大学の照光先生（1 ヶ月に 1 回：当科臨床教授）など多くの非常勤の先生方に診療をサポートしていただいている.

ペインクリニック用の診療台は 3 台，歯科診療台が 4 台，机椅子の診察室が 2 室ある。私たちの診療科は，ペインクリニック以外にスペシャルニーズ歯科を併設し，スペシャルニーズ（障害者，要介護者，歯科治療回避者など）の患者さんの患者管理，歯科治療も行なっているため，歯科診療台や診察室は，それらの患者さんにも使用している.

現在遂行中のペインクリニックに関する主な**研究内容**を示す.

1) **顎運動時の咀嚼筋の組織酸素分析**:歯ぎしり，食いしばり，開口など様々な顎運動時の咀嚼筋組織酸素状態や酸素需給の計測と同時に自律神経を解析，ブラキシズム発生時を想定した咀嚼筋の状態変化の調査と各種オーラルアプライアンスの影響への調査.
2) **神経 MRI 画像解析**:下歯槽神経や舌神経の損傷後の神経の状態を神経 MRI 画像から解析し，臨床症状との関連を分析.
3) **疼痛関連遺伝子多型解析**:抜髄や抜歯後の神経障害性疼痛や神経可塑の生じた重症の筋膜痛などの罹患脆弱性について関連遺伝子の分析.
4) **神経損傷患者の予後調査**:下歯槽神経や舌神経の損傷患者の予後や経過と心理社会的問題について調査.
5) **三叉神経痛患者の病態調査**:三叉神経痛患者の臨床所見と MRI 所見との関連を調査.

後列左から，野口，太田，半沢.
前列左から，加藤，水永，福田，添田，野末.

【東京歯科大学水道橋病院　ペインクリニック科・口腔顔面痛みセンター】
住所：〒101-0061　東京都千代田区神田三崎町 2-9-18
http://www.tdc.ac.jp/sh/shinsatsu/shinryo/clinic/tabid/272/Default.aspx
電話番号：03-5275-1795
診療時間：【平　日】午前 9:00～午後 17:00　【土曜日】午前 9:00～午後 12:00
担当医師（常勤）：福田謙一，半沢篤，野口智康，水永潤子，赤木真理，野末雅子
非常勤医：島本佳憲（脳外科的診察），照光真（MRI 診断）
診療補助大学院生：太田雄一郎，加藤栄助，國奥有希，添田萌，北村妃香莉，青島輝，新井田惇，松永健
＊外来見学，専門医のための研修の受け入れ可

日本口腔顔面痛学会 News Letter へのお問い合わせは
「日本口腔顔面痛学会事務局」まで
〒135-0033　東京都江東区深川 2-4-11 一ツ橋印刷株式会社学会事務センター内
TEL: 03-5620-1953, FAX: 03-5620-1960　E-mail: jsop-service@onebridge.co.jp